

# 大泉学園町 パインパイプ 新聞

## 3号

発行：(公財) 練馬区環境まちづくり公社 練馬まちづくりセンター 〒176-0012 練馬区豊玉北5-29-8-3階 ☎03-3993-5451 発行日：2014年11月1日

### もくじ

- ・【表面】 まち探検隊、地域の宝さがし  
●トピック●大泉学園町で見つけた「文化アパート」
- ・【中面】 まち探検隊がみつけた、大泉学園町の世間遺産 / 探検隊員・佳太郎君レポート
- ・【裏面】 ●コラム●大泉学園町の記憶③【牛乳屋さんが見た学園町の風景】 / 次回予告

## まち探検隊、地域の宝さがし

2014年8月3日(日)・24日(日)、第3回・4回まち塾を開催し、まち探検隊が実際にまちに出て「地域の宝＝世間遺産」を探したり、出会った人にお話を伺ったり、大泉学園町のまち探検を行いました。



### 探検隊、学園町へ出動！



とても暑い日で日陰扱いを歩きました

第3、4回まち塾は、部屋を飛び出しまちへ。大泉学園町商店会の中央にある「丸善ストア」の一角を探検隊基地としてお借りし、「大泉学園町まち探検隊（通称：パインパイプ隊）」が、住宅街の中を縦横無尽、カメラを片手に歩き、まちの宝物さがしを行いました。

第3回は大泉学園通りから西側の地区（5・6丁目）を、第4回は東側の地区（4・7・8丁目）を探検。まちづくりセンター所長を隊長に数班に分かれ、それぞれのコースをじっくり1時間半かけて歩きました。季節は8月、夏真っ盛り。太陽に照らされた家々のみどりの多さ、真っ直ぐに見えて実は緩やかなアップダウンを感じられる道路。何気ない日常の中に潜む、まちの「お

もしろい」「すてき」なポイントは、人それぞれ。地図に見つけた場所をポイントし、思った事や感じたこともメモしながら、「わたし」の地域の宝を見つけていきました。



### 探検隊、3つのミッションを遂行！

通りで出会った人たちに、探検隊は3つの質問も行いました。【①タヌキ目撃情報】については「見たよ！」の声が多数寄せられ、やはりこの辺でタヌキは、日常風景のようです。【②通りで気に入っているところは？】の質問では、豊かなみどりを挙げる方が多数。【③学園町がどんなまちになってほしい？】の質問に、「生け垣のきれいなまち」「駅から遠いなどマイナス面もあるけれど、素敵なまちになってくれたら。若い人がたくさん来てくれるようになってほしい」との声が聞かれました。

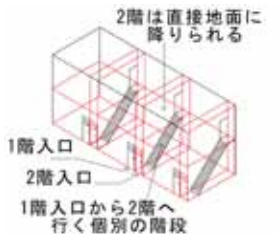


### 探検隊、まちの宝を報告！

まち探検を終えた探検隊は基地に戻り、たくさん撮った写真や書き込みをした地図を見ながら振り返り、3つのミッションの報告を行いました。わずかな時間でしたが、探検隊によって浮かび上がってきた、学園町の秘められたお宝。次面では、その特徴やキーワードを、ご紹介します。

### ●トピック●

大泉学園町で見つけた「文化アパート」



「文化住宅」というと関東文化圏では、モダン住宅をイメージするが、関西文化圏では「文化アパート」の意味にも使われる。キッチン、トイレが共用の木造アパートが主流の高度成長時代、これらの設備が各戸に設置され、さらに2階住戸でも1階に独立玄関があるのを「文化アパート」と呼ぶようになった。関東ではこのタイプのアパートは余り見かけなかったが、大泉学園町で発見。超モダンの清潔な建物で、さすが文化創発のところ、学園町である。